

SUN サンライト LIGHT

夏号

Vol.
19

発行日 平成8年8月
発行所 筑波茶崎霊園（水曜定休日）
所在地 茨城県稲敷郡茶崎町若栗500
電話 0298-76-3880



霊園の木シリーズ「さるすべり」



ミソハギ科の落葉喬木。樹皮がつるつるしているところから木登りの名手の猿でも滑りそうなところから、この名がある。白や紅の花を夏から初秋にかけて咲かせ、花の寿命の長いところから「百日紅」の別名もある。霊園では第二期霊区の街路樹とメモリアルホール前に大木がある。

暑中お見舞い申し上げます
秋風の恋しい季節です。皆様方にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

前号をお届けしましたのは牡丹の前でした。牡丹、芍薬、百合と花も移ろぎ百日紅の薄紅色が霊園を彩るようになりました。すでに新聞、テレビで報道されていますが、長かったパブル不況も漸く回復の光が差し込んで来たようです。霊園にもこのところ墓所を求めの方々が以前より多く見えるようになりました。このことは景気回復だけでなく、みなさまのご紹介のお陰と心より感謝しております。誠にありがとうございます。

これからも、安心して人に薦められる霊園であり続けられるよう努力してまいります。

霊園のある、茶崎町では、7月2日、アメリカ合衆国カリフォルニア州ミルピタス市と国際姉妹都市締結を行いました。これは、昨年10月より茶崎町寺田町長をはじめ町関係者の皆さんが国際交流事業として努力され、先方のミルピタス市の皆さんと合意されたことにより調印の運びとなりました。国際姉妹都市締結は茨城県内では20番目とのことです。当日の調印式は茶崎県民ホールで両市町長をはじめ1500名の町民の方々が参加して行われました。両市町民の交流が日米親善を深める一助になることと期待しています。筑波茶崎霊園も茶崎町国際交流協会の一員として、この事業を応援いたします。また、調印式前夜の歓迎晩餐会が霊園内レストラン「ラ・ビヴォワヌ」で催され、好評をいただきました。

まもなく立秋を迎え、すぐお盆となります。来月にはお彼岸も近づきます。ご家族お揃いでお墓参りにお越しください。